

# 「バリアフリー教室」(信州バスまつり)

名称： バリアフリー教室（信州バスまつり ブース設置）  
 日時： 平成30年9月16日（日） 10：00～15：00  
 場所： 上田バス株式会社 本社構内（長野県上田市蒼久保）  
 主催： 公益社団法人長野県バス協会  
 後援： 長野運輸支局、長野県、長野県私鉄労働組合連合会

参加者： まつり訪問の一般の方々 約170名（体験者は約30名）（まつり来訪者約2,200名：主催者情報）

目的： 高齢者、障害者等が安心して日常生活を送れるためにはハード面だけでなく、一人ひとりの心のバリアを取り除き、その社会参加に積極的に協力する「心のバリアフリー」を理解してもらうため、『バリアフリー体験コーナー』を設置。当コーナーでは、『高齢者疑似体験』及び『車いすでのバス乗降体験』ができ、『高齢者疑似体験』は白内障や足腰の衰えを特殊ゴーグルや特殊サポーターの装着により疑似体験ができるもの、『車いすでのバス乗降体験』は実際に車いすに乗って、バスの乗降等が体験できるものとした。

体験者の声： 『バスの中は狭く、車いすの操作が難しく大変だった』 『目が見えず、ステップを降りることが大変だった』  
 『一つの動作に時間を要し、気持ちが焦ってしまった』 『貴重な体験ができ、高齢者に優しくなれそう』

